



平成 27 年 1 月吉日

テクノフォーラム

— 農業分野参入の勘どころ —

農工連携の対象は、集約化された大規模農場から完全閉鎖型植物工場まで、多くの形態があります。また、高度に機械化が進んでいる米のような農作物もありますが、多くの手作業を必要とする農作物も数多く存在しております。

機械振興協会では、未だに多くの人手を要する農業分野に着目し、農作業の機械化や IT 化を目的としたコンシューマーアグリ研究会 (CA 研究会) を主宰しております。本研究会の会員は、農工連携に期待する農業法人と第二次産業の生産技術を有する企業などです。また、当協会の研究成果も活用し、会員企業間の連携による問題解決とビジネス活性化を推進致します。

本テクノフォーラムでは、当協会における農工連携の取り組みについて紹介し、CA 研究会会員企業からの話題提供を頂きます。当協会の経済研究所からは、農業市場の動向や農業分野参入のための戦略について、技術研究所からは、農業分野参入の勘どころについて紹介します。CA 研究会会員の農業法人からは、スプラウト生産の安全確保などについて、農業機械企業からは、工業分野にはない施設園芸用装置の特色について話題提供を頂きます。本事業が農業および機械工業の発展に寄与できれば幸いです。

是非、本フォーラムへご参加頂けますようお願い申し上げます。

- 日 時：平成 27 年 2 月 13 日 (金) 14:00~17:00 (13:30~受付開始)
- 場 所：機械振興会館 地下 2 階ホール (東京都港区芝公園 3-5-8)
- 主 催：一般財団法人 機械振興協会 技術研究所
- 参加費：無料 (ただし申込必要)
- 申込方法：
次 URL からお申込みください。
<http://www.jspmi.or.jp/tri/tf13/>
お申込み後、キャンセル・欠席される場合は、ご連絡をお願い致します。
- 申込期限：平成 27 年 2 月 11 日 (水)
- お問い合わせ先：
(一財) 機械振興協会 技術研究所 企画管理室 (担当：長島)
TEL: 042-475-1155 FAX: 042-474-1980 E-mail: forum@tri.jspmi.or.jp

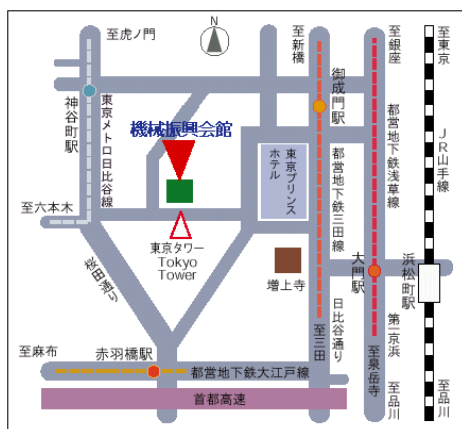
■ プログラム：

- 13:30～ 開場（受付開始）
- 14:00～14:10 主催者挨拶
（一財）機械振興協会 副会長 技術研究所 所長 足立 芳寛
- 14:10～14:40 農工連携による農業分野への参入戦略
（一財）機械振興協会 経済研究所 塩谷 剛
- 14:40～15:10 ニッチ市場に着目した農工連携
（一財）機械振興協会 技術研究所 技術開発センター 飯塚 保
- 15:10～15:30 休憩
- 15:30～16:00 スプラウトの安全確保とイスラエルの農業技術
（株）三和農林 奥田 俊郎
- 16:00～16:30 施設園芸内で使用する制御盤製造
（株）オンガエンジニアリング ハウス事業部 事業部長 柴田 幸一
- 16:30～16:50 質疑応答
- 16:50～17:00 閉会挨拶
（一財）機械振興協会 副会長 経済研究所 所長 増田 峯明

※ 内容・講師等に変更が出る場合もございます。あらかじめご了承ください。

■ 会場地図：

機械振興会館 地下2階 ホール（東京都港区芝公園3-5-8）



【地下鉄】

東京メトロ日比谷線「神谷町」駅下車、徒歩約8分
都営三田線「御成門」駅下車、徒歩約8分
都営大江戸線「赤羽橋」駅下車、徒歩約10分
都営浅草線「大門」駅下車、徒歩約10分

【J R】

山手線・京浜東北線「浜松町」駅下車、徒歩約15分

※ 「神谷町」駅より機械振興会館まで無料送迎バスを運行しております。

詳細は <http://www.jspmi.or.jp/> をご覧ください。